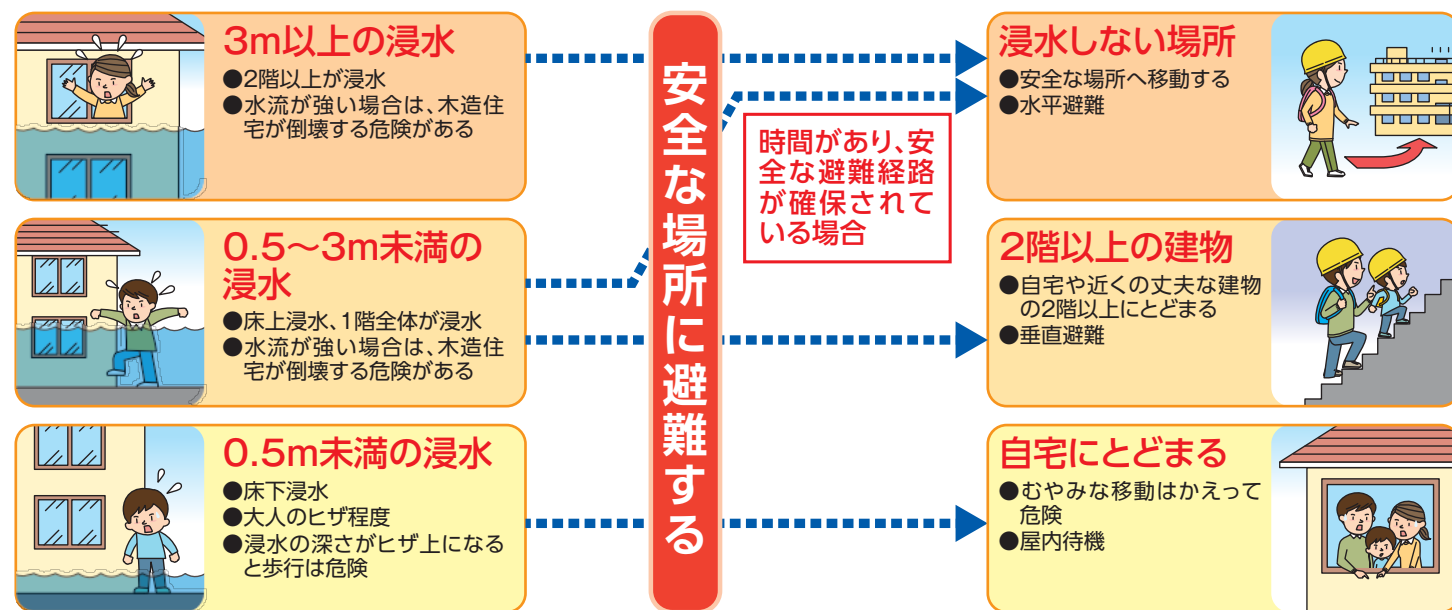


ため池決壊の恐れがあるときは速やかに避難しましょう。

台風など豪雨が予想される場合は、事前に避難しておくことが大切です。また、大きな地震があった場合は「ため池が決壊するかもしれない」という意識をもって少しでも安全な場所へ移動するようにしましょう。



浸水時の避難の心構え

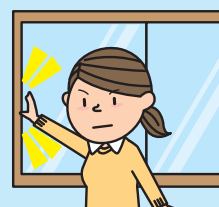
浸水時に避難する際は、水で足元が見えないことが多いので慎重に歩きましょう。いざという時、どこへどの道を通して避難するのか、ふだんから確認しておきましょう。

火の始末、戸締りを忘れずに。



消防団や役所の指示に従って行動する。

水中のマンホールや溝に注意する。



非常持出し品は少なくする。



ゴム長靴は歩きにくいのはきなれた底の硬い靴がよい。

家族はロープにつながって避難する。



避難所までの安全なルートを確認しておく。



逃げ遅れたときは丈夫な2階建て以上の建物に避難。

垂れ下がった電線に触らない。

避難所リスト

いざという時、家族がどこへ避難するか決めておきましょう。

No.	避難所	住所	電話
1			
2			

memo

宿毛市役所

〒788-8686 高知県宿毛市桜町2番1号 電話:0880-63-1111

発行:令和3年2月

SUKUMO CITY.

宿毛市

あなたと家族の“命”を守るために

ため池
ハザード
マップ

樺池

「ため池決壊」ってどうやって起こるの？

ため池決壊の起こり方

大雨・地震発生



大雨による増水、大地震等で堤に亀裂、漏水が発生！



破損した堤が貯水に耐えきれず決壊！

大雨や地震の際はため池の決壊に注意しましょう。

気象庁や市からの呼びかけ(避難情報等)に注意しましょう。

警戒レベル	取るべき避難行動	行動を促す情報
警戒レベル 5 災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1
＜警戒レベル4までに必ず避難!＞		
警戒レベル 4 災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
警戒レベル 3 災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
警戒レベル 2 気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
警戒レベル 1 今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

情報伝達の流れ

市では、災害が発生もしくは発生の恐れがある場合には、下図のように情報を伝達します。大雨の際には、テレビ、ラジオ、インターネットなどで雨量、警報などの情報を早くから入手し、早めの避難を心がけましょう。



避難情報

○宿毛市防災アプリ



○屋外放送
○市ホームページ
○広報車、消防車両
○テレビ、ラジオなど



市民の皆様

デマに惑わされず、正しい情報入手を!



池名	貯水量(m ³)	堤高(m)
樺池	1,800	7.0



いざというときあわてないためにも、どの道を通って避難するのか、避難所までの安全なルートをご家族で事前に確認しておきましょう。

パソコン・スマホからも、
ため池ハザードマップの
情報がご覧頂けます。



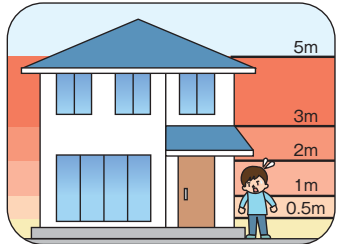
このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、ため池が満水の時に貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、浸水の深さの最大値とおおよその到達時間の目安を示しています。

実際のはん濫水の影響がある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況等により、これと異なる可能性もあります。

地域の皆さんでこの地図をご活用いただき、地震・豪雨時の安全確保に努めてください。

ため池の氾濫に関する凡例

ため池の氾濫による浸水の深さ



0～0.5m
0.5～1.0m
1.0～2.0m
2.0～3.0m
3.0～5.0m



指定避難所



災害時
要配慮者利用施設



歩行困難区域



はん濫水到達時間



土砂災害警戒区域
(急傾斜地)



土砂災害警戒区域
(土石流)



他のため池の
浸水想定区域



県道

